

条例に盛り込む内容整理の流れ（情報共有）

条例に盛り込む内容案 （事務局案）	市民検討会で出された意見
○ 市民、市民活動団体、事業者及び市は、まちづくりに関する情報を相互に発信・収集し、情報の共有化に努めるものとする。 ○ 市は、市民のまちづくりへの参加が推進されるよう、市が保有する情報を市民に対し分かりやすく迅速に提供し、情報が市民と共有されるよう努めなければならない。 ○ 市は、市民との情報の共有にあたっては個人情報の保護に努めなければならない。 ○ 市は、施策の立案、実施及び評価における各段階において、その内容、効果等を市民にわかりやすく説明するように努めなければならない。 ○ 市は、市民等から提出される意見・提案等の把握に努めるとともに、まちづくりに関する市民等の意見及び要望に対し、迅速かつ適切にこたえるように努めなければならない。	（１）情報の共有・提供について ・市民の協力、努力についても記載した方が良い。 ・情報の共有化に努めるとはこういった意味か。わかりやすい表現に変えたほうが良い。 （２）情報の共有に伴う個人情報の保護について ・個人情報保護条例があるのにこの条例に明記する必要があるのか。 ・（個人情報の保護は別の条例で担保されているが）この条例に明記することで必ず意識するので、条文に入れたほうが良い。 ・個人情報の保護に努めることと情報共有の整合性は？支障が生じる場合があるのではないか。 （３）情報共有化を推進するための説明責任について ・市は、・・・説明するように努めなければならない。⇒市は・・・説明責任を有する。で良いのではないか？ ・説明の前に立案、評価で市民意見を聞くべきではないか。 ・市民意見の把握とそれに対する対応を具体的にどのようにするのか。 （４）全体に関するもの ・「努める」の表現が具体的でなく分かり難い。 ・全体的に表現が分かりにくい。 ・市民としての取り組み要素をもう少し入れたほうが良い。 （５）その他 ①機構、組織に関すること ・市は総合的な窓口（ワンストップ）を持つということを条文に入れたほうが良いのではないか。 ②定義に関すること ・市民活動団体の定義がわからない。 ・学生には市外の人もあるため、市民に包含させないほうが良い。 ・市民、市民活動団体、事業者イコール市民等か？ ・市民ばかりではなく、市民団体や事業者に対しても情報保護に努めなければならないのではないか。 ・市民に限らず市内で常時活動する人も含む条文が必要ではないか。 ③市民参加に関すること ・市は説明する前に立案、評価で市民の意見を聞くべき。 ④前文、目的に関すること ・この条例で大牟田市は何を目指すのか ⑤その他 市が保有する情報は市民が求める情報ではないのか？ 情報共有は手段であり目的が大事。

条例に盛り込む内容の整理

条例原案

条例素案

大牟田市まちづくり基本条例 市民検討会ニュース



市民参加の意義・目的について考える 第6回市民検討会開催！！



平成 26 年 6 月 27 日（金）に市役所において第 6 回市民検討会を開催しました。

始めに、市民と行政の役割の条例に盛り込む内容（事務局案）について前回の検討会で出された意見を紹介し、条例素案作成までのプロセスが説明されました。また、市民と行政が情報の共有を進めるうえでの課題の解決の検討を行った前回のワーク内容について、振り返りを行いました。

検討会では４班に分かれてワークを行い、情報共有に関する条例に盛り込む内容（事務局案）について参加者に意見を出してもらいました。さらに、市民参加のワークではその手法や意義・目的について理解を深め、市民参加の手法を取り入れる有用な事業についても検討を行いました。

また、事務局から条例の章立て及び今後のスケジュールについて説明があった後、伊佐会長に総括していただき、より良い条例作りのために市民が主体的にかかわっていくことが大変重要になるというコメントをいただきました。

プログラム

1. 開会
2. 前回の振り返り
3. 班分け
4. 意見集約について
5. 課題と解決策
市民参加について
6. 条例章立てについて
7. 条例の要素・原案づくり
8. 今後のスケジュール
9. 閉会



発行

大牟田市市民協働部市民協働総務課（TEL:0944-41-2690 FAX:0944-41-2552）

<http://www.city.omuta.lg.jp/shisei/shiminkatsudou/kihonzorei/machidukurijyourei-seitei.html>

市民参加について

まちづくりへの市民参加は、まちづくりの基本原則の一つといわれています。協働を推進するためにもまちづくりの当事者として市民が、市の実施する事業や計画等の企画、立案、実施、評価の各段階で主体的に関与していくことがこれから必要になってきます。

ワークショップでは、市民参加の手法について理解を深めるとともに、実際に市民参加を活用することが望ましい事業について検討を行いました。

●主な市民参加の手法

アンケート	幅広く市民の意向等を把握し、全体的な傾向を探るために市民に対して実施する調査
説明会	市の実施する施策や事業の概要等について市民に直接説明を行い、市民から幅広く意見を聞く場合に開催する会合
ワークショップ	市民が自由に意見またはアイデアを出し合いながら、課題、問題点などを抽出し、より良い解決策を導き出すための手法
パブリックコメント	計画案を公表しそれに対して市民からの意見や提案を求める手法
審議会	市の基本的な政策や施策の企画立案段階において、専門的な知識を持った学識経験者などから意見を求める場合に設置する機関

●市民参加の手法に関するワークの結果

1班

手法	参加しやすさ	意見収集	費用	意見反映	手間	時間
質問調査	○	○	×	△	×	×
説明会	◎	○	○	×	○	○
ワーク	○	◎	○	◎	○	○
パブコメ	×	×	◎	×	△	△
審議会	△	△	△	○	○	○
公聴会	?	?	?	?	?	?
住民投票	?	?	?	?	?	?

市民参加を活用すべき市の事業

- 女性の活動（議会への女性進出）
- 子育てに関する事業
- 地域福祉計画策定事業
- 校区再編
- 子育て福祉の充実
- 新規事業
- 福祉の充実
- 市民協働部が所管する事業
- 各種計画評価

2班

手法	参加しやすさ	意見収集	費用	意見反映	手間	時間
質問調査	○	○	△	○	×	×
説明会	◎	△	◎	△	◎	◎
ワーク	○	◎	○	◎	△	△
パブコメ	?	△	?	?	?	?
審議会	×	×	△	◎		
公聴会	?	○				
住民投票						

市民参加を活用すべき市の事業

- 防災
- 障害者雇用
- 10代（若者）を中心にしたまちづくり事業
- 学生を中心としたまちづくり事業
- 事業評価診断
- 総合計画策定
- 学校区の統廃合
- 教育
- 健康づくりや福祉サービス事業
- まちづくり、地域づくりに関わる事業

3班

手法	参加しやすさ	意見収集	費用	意見反映	手間	時間
質問調査	◎	○	×	×	×	×
説明会	○	×	◎	×	○	○
ワーク	△	◎	×	◎	×	×
パブコメ	△	○	○	○	△	△
審議会	×	×	△	◎	×	×
公聴会	×	△	○	○	○	○
住民投票						

市民参加を活用すべき市の事業

- 地域の絆作り
- 医療、介護、子育てに関する事業
- 行政手法の進め方
- 大規模公共事業
- コミュニティ再生
- サービス削減の選択
- マスタープラン
- 年金問題、集団的自衛権
- 空き家対策

4班

手法	参加しやすさ	意見収集	費用	意見反映	手間	時間
質問調査	○	○	○	△	○	○
説明会	○	○	○	△	○	○
ワーク	△	○	○	○	△	△
パブコメ	△	△	○	△	△	△
審議会	×	○	△	◎	×	×
公聴会	○	○	○	△	○	○
住民投票	○	○	×	○	○	○

市民参加を活用すべき市の事業

- 通学区域の審議
- 美しい街づくり、環境美化への一般市民の参画
- 身近なこと、市民がよく知っている事業
- たくさんの税金を使う事業
- 地域コミュニティ、コミュニティに関する計画など
- 子育て、福祉
- 校区再編に関すること